

(株)苦東 第6回経営諮問委員会の概要

- 1 日 時 平成15年3月17日（月）14:00～15:00
- 2 場 所 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞ヶ関ビル
東海大学校友会館「三保の間」
- 3 出席者 10名中7名出席
- 4 議 題
 - (1) 平成14年度決算見込みについて
 - (2) 内部留保と株主還元の資金試算について
 - (3) 平成15年度事業計画等について
 - (4) その他

5 議事要旨

会社側より、次のとおり説明があった。

議題(1)

用地分譲は3件7haの見込みとなり、営業収益約18億円、営業利益は約7.7億円、経常利益は約7.8億円を見込んでいること。

議題(2)

14年度決算見込みをベースに株主還元額は、事業運営上必要な資金を確保した上で、497百万円(一株当たり400円)を想定しており、15年度資金計画においても実行が可能である旨を説明した。

議題(3)

15年度は、分譲面積は19ha以上、営業収益約15億円、経常利益約3.5億円を目指すとともに、有償減資についても引き続き実施していく旨を説明した。

これらに対し各委員より、次のような発言があった

- 東港中央埠頭多目的国際ターミナルが整備されることは、今後の会社の事業展開にとって大きなプラス要因となる。
- プロジェクト及び企業誘致については、関係機関が一丸となって推進していくことが重要である。
- 株主の信頼を得るためにも株主還元を継続していくことが大切である。
- 外形標準課税については、関係機関が連携を図りながら対応していくことが望まれる。

以 上